



2020年4月27日

各位

会社名 ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 兼グループ CEO 小野 有理
(コード番号 6699 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員 CFO 徳原 英真
(TEL 06-6302-8211)

2020年3月期 配当予想の修正(減配)ならびに緊急対応に関するお知らせ
-訂正反映済み(下線部)-

新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」)の世界的な感染拡大による経営環境に及ぼす不透明感が高まる中、当社は、これに対応し本年度業績への悪影響を最大限に低減させるため、「2020年3月期 配当予想の修正」ならびに「緊急対応の実施について」、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2020年6月26日開催予定の第2回定時株主総会にて正式決定される予定です。

記

1. 配当予想の修正(減配)について

2019年5月14日に公表いたしました「2020年3月期の期末配当予想」を下記の通り修正いたしました。

(1) 1株当たり配当金

	第2四半期	期末	合計
前回予想	—	12円50銭	25円
今回修正予想	—	5円	17円50銭
当期実績	12円50銭	—	—
前期実績(2019年3月期)	—	12円50銭	12円50銭

(2) 理由

当社は、株主様の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと考えており、今後の事業展開への対応を図るための必要な内部留保を確保しながら、安定的かつ継続的な株主還元を努めることを基本方針としております。

しかしながら、2020年2月14日発表の「2020年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、親会社に帰属する当期純利益に関して下方修正を行いました。さらに昨今の「COVID-19」の世界的な感染拡大が経済に与える影響は大きく、当社においても今後の連結業績が大幅に悪化する可能性があります。現時点においては、手元資金を確保しておくことで不測の事態が生じた場合の経営と雇用の安定化に備えることが株主共通の価値につながるものと考えます。この度は、企業としての株主の皆様への責任や、そのご期待

等を総合的に勘案して、下記2. に示す緊急対応を実施しつつ、配当の継続を決定いたしました。ただし、誠に遺憾ではございますが、前回予想から7円 50 銭減配の1株当たり5円とさせていただきます。この結果、1株当たりの年間配当金は、既に実施いたしました中間配当とあわせて、1株当たり17円 50 銭となる予定です。

2. 緊急対応の実施について

今期、不透明感のある業績状況に対応するため、以下の通り、次の緊急対応(以下、「本対応」)を実施いたします。

なお、経営環境が悪化することが予想される中、本対応に先立ち、代表取締役社長をはじめ、取締役、執行役員全員が3月の役員報酬の全額を返納しております。

(1) 役員報酬の一部削減

(ア) 内容

① 代表取締役社長

月額報酬の32%削減

② 取締役並びに常務執行役員

月額報酬の20%削減

③ 執行役員

月額報酬の10%削減

(イ) 適用時期

2020年4月から2021年3月までの1年間目途に、この難局が収束する迄。

(2) 管理職の給与削減、夏季賞与不支給ほか

管理職の職能給等に応じて5%~10%支給削減(「預託」^(*))

適用時期:2020年4月から2021年3月までの1年間目途に、この難局が収束する迄。

一般職の定期昇給等の不実施、一般職を含めた夏季賞与(一時金)の不支給

^(*)「預託」:ここでの「預託」とは、この難局が収束した段階で、支給削減分を対象者に補填することを言う。

(3) 一時休業の実施

ダイヤモンド電機鳥取工場(自動車点火機器製造)において2020年4月10日から31%の一時休業を実施。

3. 今後の見通しについて

2021年3月期業績予想につきましては、合理的な算出が可能となった段階で速やかに公表する予定です。

また、当社連結対象子会社 DE Diamond Electric India Pvt. Ltd.があるインドにおいて、2020年3月25日から実施されておりますロックダウンが5月3日まで再延長(当初は4月14日期限)する決定を受け、5月13日(水)に予定しております決算発表の延期の可能性も含め、現在、鋭意、情報を収集しております。決算発表の延期を行う場合には、直ちに公表いたします。

以上